

第 32 回宇宙開発委員会 議事要旨(案)

(議事次第と重複する情報のため記載を省略)

5 出席者

宇宙開発委員会委員長

井口雅一

宇宙開発委員会委員

松尾弘毅

〃

青江 茂

〃

野本陽代

〃

森尾 稔

文部科学省研究開発局長

森口秦孝

〃 大臣官房政策評価審議官

藤田明博

〃 大臣官房審議官(研究開発局担当)

板谷憲次

〃 研究開発局参事官(宇宙航空政策担当)

池原充洋

〃 宇宙開発利用課長

奈良人司

6 議 事

(1) M- ロケット 7 号機の打上げ準備状況について

独立行政法人宇宙航空研究開発機構河内山理事より M-ロケット 7 号機の打上げ準備状況について説明があった。

(資料委 32-1 参照)

(2) マイクロラブサット 1 号機の成果について

マイクロラブサット 1 号機の成果について独立行政法人宇宙航空研究開発機構総合技術研究本部渡辺篤太郎本部長代理、宇宙実証研究共同センター橋本英一センター長より報告があった。

井口委員長より、今回の打上げの目的が 3 つあげられている中で、「JAXA 若手職員の育成」を第一優先の目標に掲げてはどうかとの発言があった。衛星にとって一番重要なのは耐久性であり、宇宙実証で耐久性試験が行われるようにすべきとの発言があった。

松尾委員より、小型実証衛星の開発を利用しての若手の人材育成について、今後も検討を進めてほしいとの発言があった。

(資料委 32-2 参照)

(3) その他

宇宙開発の現状報告

事務局より説明があった。

(資料委 32-3-1 参照)

議事要旨

第 31 回宇宙開発委員会議事要旨(案)について、原案どおり了承した。

(資料委 32-3-2 参照)